

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	自35 外13	災害対策 火災の避難訓練実施の他に、事業継続計画(BCP)マニュアルの作成に取り組んでいる。利用者と共に市や町内の防災訓練にも参加しているが、事業所の避難訓練には地域参加の呼びかけができておらず、地域との協力体制構築が必要。	地域との協力により、火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる体制ができる。	①地域包括支援センターに協力依頼し、町内会との交流促進できるよう年間計画を立案する。 ②各種災害に備えたマニュアルの策定、実践訓練、備品等の準備 ③運営推進会議において避難訓練の実施をする。	12ヶ月
2	自4 外3	運営推進会議を活かした取り組み コロナ禍のため家族等の出席がなく、意見や要望等得にくい状況となっている。電話やアンケート、葉書などにより、家族や民生員など地域の有識者の方から事前に要望や意見などを頂き、運営推進会議の話題にしたり、運営に繋げるような工夫をしたい。	家族や民生員など地域の有識者の方から事前に要望や意見などを頂き、運営推進会議の話題にしたり、運営に繋げるような工夫ができる。	①運営推進会議の年間計画を立案し、町内会、民生委員、家族へ年度初めに趣旨を説明する ②年6回のうち、年2回をアンケート記入できるような要望書を同封し、意見を回収する ③家族にはサービス担当者会議の際に、運営に関する要望も確認していく ④他のグループホームと運営推進会議の開催工夫を情報交換する	12ヶ月
3					
4					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。